



静岡県立伊豆の国特別支援学校

伊豆松崎分校だより

令和4年度
第2号

『良さが輝き 未来をひらく』

学校教育目標「良さが輝き、未来をひらく」は、「一人一人が確かな学びを積み重ね、仲間や地域とつながりながら、自分の良さを生きる力へと輝かせること」「夢や希望をもち、自ら未来をひらく（開く・拓く・啓く）人を育てること」を目指していくことを示しています。学校づくりのコンセプトとして、課題やできないことに着目するのではなく、一人一人のよいところに着目しようとの思いを込めた目標です。

学校では、できないことをできるようにすることが必要だと考えてしまいがちですが、本校では、好きなことや得意なことを認め、伸ばしていくことによって、学校が好き、楽しいという思いになり、自信がつき、自己肯定感が高まり、新しいことやちょっと苦手なことにも自分から挑戦してみようという気持ちが育つことが大切だと考えます。学校や家庭・地域で、好きなこと、得意なこと、よいところ、長所をたくさん見つけて共有することで、一人一人の良さを伸ばし、地域の中で、将来にわたり、いきいきと輝く生活を送ることができる生徒を育てたいと思います。

本校の校章は縁結びの木とも言われている「榊木（なぎ）」をモチーフにしています。人とのつながり、地域とのつながりを大切にし、特別支援学校に通う児童生徒の教育だけでなく、地域の特別支援教育の核となることができるよう、教職員一同で努力してまいります。皆様の温かい御支援と御理解、御協力をいただけますよう、お願い申し上げます。

伊豆の国特別支援学校長 早田公子

「交通安全について」

4月21日（木）、交通安全教室を行いました。まず、交通指導員の方から道路を歩く際の周囲の確認の仕方を教わりました。その後、駐車場や民家の出入り口など、車両が出てくるところで立ち止まって周囲を確認することを、一般道で実践することができました。道路の横断時には、横断歩道が無いところでも手を挙げるのが、事故を未然に防ぐために効果的であることも教わりました。横断歩道ではどの生徒もしっかり手を挙げて歩くことができました。

教室に戻ってからはビデオ学習で車の左折時の内輪差について映像で確認しました。「車に巻き込まれないよう気をつけたい。」と学習を振り返る生徒も見られました。

指導健康安全課交通安全担当



「特別支援学校のセンター的機能について」

伊豆松崎分校では、特別な教育的ニーズのあるお子さんの遊びや学習、言葉見え方や聞こえ方、体の使い方や動きなどについて、特別支援学校の専門性を生かし、園や学校、保護者、関係機関と連携して支援を行います。

お気軽にご相談ください。（チラシをご覧ください）

連携進路課



特別支援学校のセンター的機能について

特別支援学校では特別な教育的ニーズのある子どもと保護者、その支援者（園、学校など）に対して、特別支援学校の職員が専門性を生かし、関係機関と協力しながら相談支援を行います。

気になったら気軽に
ご相談ください。



たとえば

- ・学校のことや生活のことで相談したい
- ・学習のつまずきや遅れが気になる
- ・落ち着きのなさや行動が気になる
- ・体の発達や動作が気になる
- ・言葉の発達が気になる
- ・見え方や聞こえ方が気になる
- ・就学や進路について相談したい
- ・特別支援教育の研修をしたい
- ・支援・指導の計画づくりについて知りたい
- ・どのような機関とどのように連携すればよいか知りたい
- ・専門機関や病院などの情報を知りたい

など

連絡先

静岡県立伊豆の国特別支援学校

伊豆下田分校（小・中学部） 0558-25-1455

伊豆松崎分校（高等部） 0558-43-2737